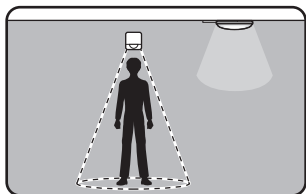


故障ではありません

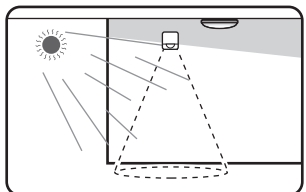
※周囲条件(気温、地面の状態など)によって検知範囲が多少変化します。

夏場など気温と体温の差が小さいと、検知範囲が狭くなる場合があります。また、気温と体温の差が大きくなる冬場などは、検知範囲が広がる場合があります。

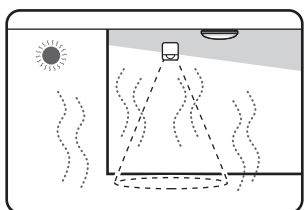
検知しない、検知感度が鈍い場合



- 人が静止しているとき
(検知動作速度は0.3 m/s～1 m/sです。)



- 周りが明るいとき

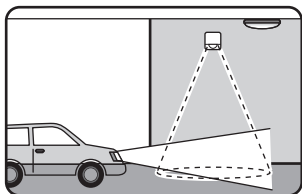


- 夏場など気温が体温に近づいたとき
- センサに向かってまっすぐに近づいたとき

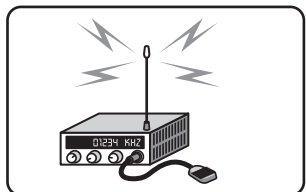
勝手に「入」になる場合



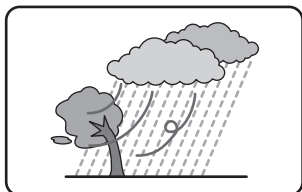
- 道路を通行する人、車、犬・猫などを検知したとき



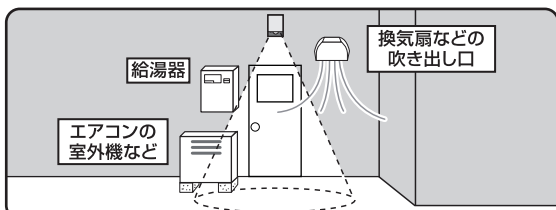
- 強い光(車などのヘッドライト、雷や太陽の光など)を検知したとき



- 強力な電波、誘導雷サージなどの電氣的雑音を受けたとき



- 風・雨・木のゆれなどを検知したとき



- 急激な温度変化を検知したとき
- ごく短い停電(瞬時停電)が発生したとき

親器(本器)と子器を使用し、2か所以上から検知させてご使用の場合

明るさセンサを動かさせてご使用の場合、親器の周囲が明るいと、子器で検知しても点灯しません。

お手入れ

熱線センサの汚れは、柔らかい乾いた布で傷をつけないようにふき取ってください。シンナー、アルカリ性洗剤、酸性洗剤、クレンザー、殺虫剤などは使用しないでください。故障の原因になります。

アフターサービス

パナソニック お客様ご相談窓口のご案内

■使い方・お手入れ・修理などは、まず工事店へご相談ください。

▼相談先でお困りの場合は、以下のお客様ご相談窓口にご相談ください。

- 使いかた・お買い物などのご相談は

パナソニック 総合お客様サポートサイト
<http://panasonic.co.jp/cs/>

パナソニック お客様ご相談センター 365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル **0120-878-365**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「640 #」を押してください。
(番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。)

■上記番号がご利用いただけない場合 ■FAX フリーダイヤル
06-6907-1187 **0120-878-236**
Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03)3256-5444 Osaka (06)6645-8787
Open:9:00 - 17:30 (closed on Saturday/Sundays/national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

- 修理・部品などのご相談は

パナソニック エコソリューションズ 修理サービスサイト
<http://sumai.panasonic.jp/support/repair/>

パナソニック エコソリューションズ 修理ご相談窓口

ナビダイヤル (全国共通番号) **0570-081-365**

全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。365日/受付9時～20時

ただし、携帯電話・PHS・IP/ひかり電話などは下記の電話番号へおかけください。

大阪 ☎06-6906-1090

札幌 ☎011-261-6401

名古屋 ☎052-551-7900

東京 ☎03-5392-7190

福岡 ☎092-622-0531

※☎印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は弊社負担です。

※電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

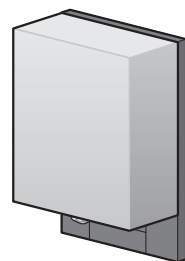
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック株式会社 パワー機器ビジネスユニット

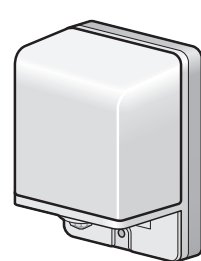
〒514-8555 三重県津市藤方1668番地

©Panasonic Corporation 2012

8A3 D20 00001
KS0112DC0



スマートデザインシリーズ



Panasonic®

取扱説明書

屋側壁取付 熱線センサ付自動スイッチ 親器

(お出迎え点灯形) (防雨形) (検知後連続動作時間 約10秒～30分可変形)

(明るさセンサ付)

蛍光灯・白熱灯両用

3 A 100 V AC

品番	スマートデザインシリーズ
	WTK 34314S(ホワイトシルバー)、WTK 34314Q(シャンパンブロンズ)、
	WTK 34314W(ホワイト)、WTK 34314B(ブラック)
	WTK 3431K、WTK 3431AK(ブラウン)

施工店様へのお願い この説明書は必ずお客様にお渡しください。

ご採用いただきありがとうございました。説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
この取扱説明書は大切に保管してください。

安全上のご注意 必ずお守りください

警告



必ず守る

照明器具や換気扇のお手入れは、必ず内部の動作保持時間調整つまみを「切」にして行う

動作保持時間調整つまみを「切」にしないと、感電やけがのおそれがあります。

取り扱い上のご注意

事前のご確認!

- 人通りが多い所など検知回数が多くなる場所では白熱灯器具をご使用ください。蛍光灯器具をご使用になる場合には、頻繁に点滅を繰り返すとランプ寿命が短くなりますので、点滅回数が少なくなるように、明るさセンサ調整つまみを「暗め」側、動作保持時間調整つまみを「15分」など長めに設定してください。
- 人通りの多い時間帯は、操作ユニット〔別売〕を併用し、連続点灯にしてください。

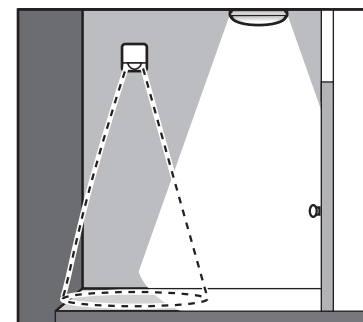
熱線センサ付自動スイッチについて

3℃以上の温度変化分を検知します。

お出迎え点灯

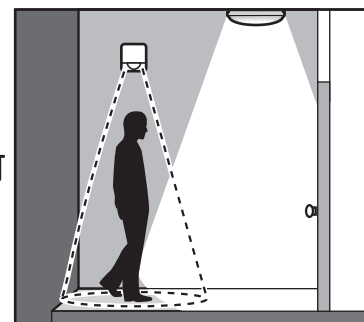
周囲が暗くなると点灯します。

帰宅時刻を考慮して設定した時刻まで、照明を点灯状態にできます。

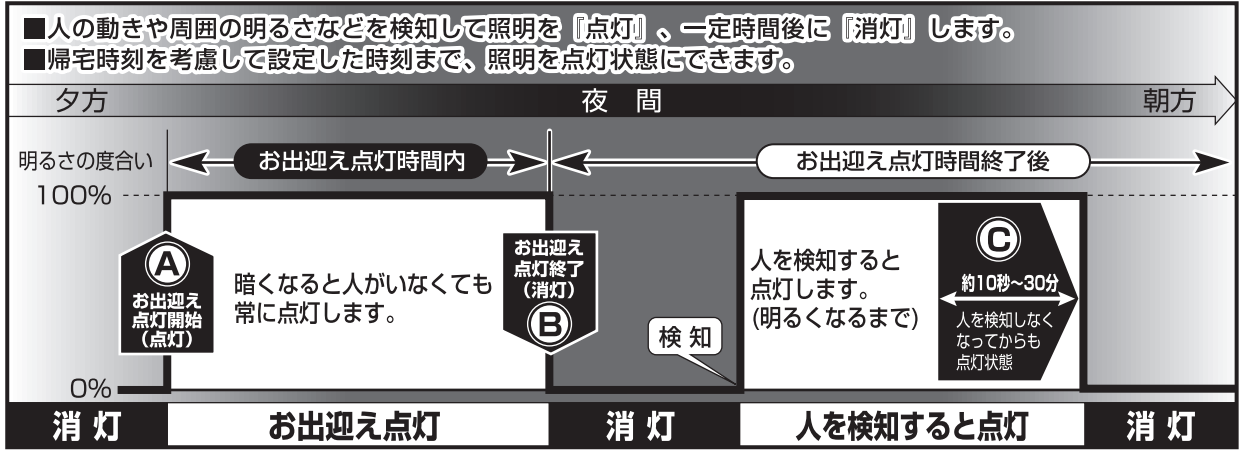


100%点灯

周囲が明るくなるまでは、人を検知すると100%点灯します。



熱線センサ付自動スイッチのはたらきを調整できます。3℃以上の温度変化分を検知します。



ほかにもこんなことができます。

●夜間中点灯したい場合

●一日中センサで点灯したい場合

●夜間のみセンサで点灯したい場合

「切」以外の位置

壁スイッチ 片切スイッチ〔別売〕をご使用の場合

●通常は片切スイッチを点灯してご使用ください。
●片切スイッチを約2秒以内に「切」→「入」すると連続点灯になります。
明るさセンサの設定照度より暗いときに、切り替えができます。
検知部の赤色ランプも連続点灯し、連続点灯状態であることが確認できます。

※連続点灯して2時間後より、周囲が明るくなると自動的に連続点灯状態は解除され、もとの設定モードに切り替わります。(周囲の明るさにかかわらず、最長約15時間で、もとの設定モードに切り替わります。)

※すぐに連続点灯をやめたいときは、もう一度片切スイッチを約2秒以内に「切」→「入」すると、もとのモードに戻ります。

壁スイッチ 操作ユニット〔別売〕をご使用の場合

手動で操作できます。
※WTC5820W/F/GまたはWN53959

切 自動 連続入

常時「切」 センサの働きにより自動で「入」または「切」 常時「入」

子器〔別売〕をご使用の場合

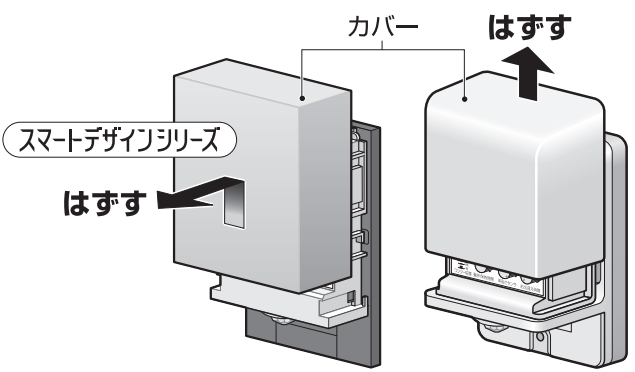
照明

親器 子器1 子器2

屋側取付形 軒下取付形

※最大3か所から「入/切」できます。

■カバーをはずして調整してください。
ご使用の製品によって、はずし方が異なります。



C 動作している時間が変わります。

動作保持時間調整つまみ

人の出入りが多く、照明器具の点滅回数が多くなる場所は最大(約30分)に設定してください。

※調整時間は目安です。
※つまみは「カチッ」と止まる位置に合わせてください。
クリック感のない中間位置では正しく時間設定できません。

1分 2分 3分 4分 5分 6分 10分 15分 20分 25分 30分

切 連続入

常時ONします。

常時OFFします。
センサではONしません。

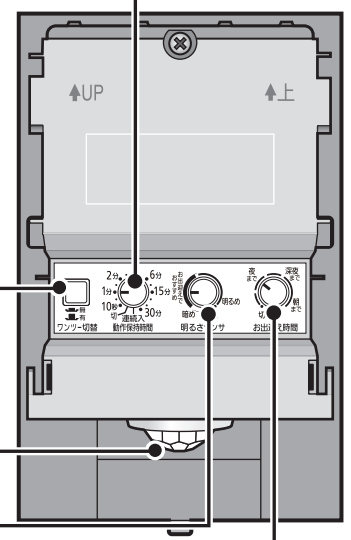
壁スイッチで連続点灯ができるようになります。

壁スイッチ連続点灯機能有無選択スイッチ(ワン・ツー切替スイッチ)

施工時に切り替え済みですが、壁スイッチで連続点灯しない場合は、切り替えてください。

操作ユニットをご使用の場合→「無」	断面図
片切スイッチをご使用の場合→「有」	断面図
壁スイッチを使用していない場合→「無」	断面図

赤色ランプ
検知すると点滅します。



A お出迎え点灯が開始される周囲の明るさを調整できます。

明るさセンサ調整つまみ

●現状より周囲が明るいときに点灯させたいとき→明るめ側に回す
●現状より周囲が暗いときに点灯させたいとき→暗め側に回す
※照明の消灯後、検知範囲に入り、照明が点灯しないことを確認してください。

※設定された明るさ以上では、消灯状態になります。
※⑤を「切」以外に設定している場合は、このつまみを「切」にしないでください。
「切」にすると常にお出迎え点灯(100%)になります。

約20 lx 約40 lx 約5 lx以下

お出迎え 明るめ 暗め 切

明るさに関係なく熱線センサが働きます。

B お出迎え点灯が終わる時間を設定できます。

お出迎え時間調整つまみ

(時刻は目安です。)

お出迎え点灯しません。

つまみの位置	A	B	C	D	E
お出迎え点灯終了時間	20:00頃	22:00頃	0:00頃	翌3:00頃	翌日明るくなるまで

※地域やその日の天気などにより多少(約1時間程度)の違いがあります。
※お出迎え点灯中に終了時間を変更した場合、翌日より有効となります。(変更当日は変更前の時間に終了します。)

※施工当日およびつまみを「切」にした後に変更した場合、お出迎え点灯は約4時間で終了します。
※調整後約2時間以内は、周囲が暗くてもお出迎え点灯しない場合があります。

検知範囲が調整できます。

取り付け高さ2.3 mの場合の検知範囲(目安)

●検知範囲の調整方法

センサの性能

前方へ15°傾けた場合

専用フード(付属)使用時の検知範囲

検知動作速度は0.3 m/s~1 m/sです。

約2.5 m 約3 m 約7 m 約4 m 約6 m

取り付け高さ2.3 m

センサを軽く指で押さえながら回して調整してください。(全方向約15°)

手の動きが検知できるように、地面より70 cmの高さを検知範囲としてください。

70 cm

センサの性能

前方へ15°傾けた場合

●検知範囲の調整方法

センサを軽く指で押さえながら回して調整してください。(全方向約15°)

手の動きが検知できるように、地面より70 cmの高さを検知範囲としてください。

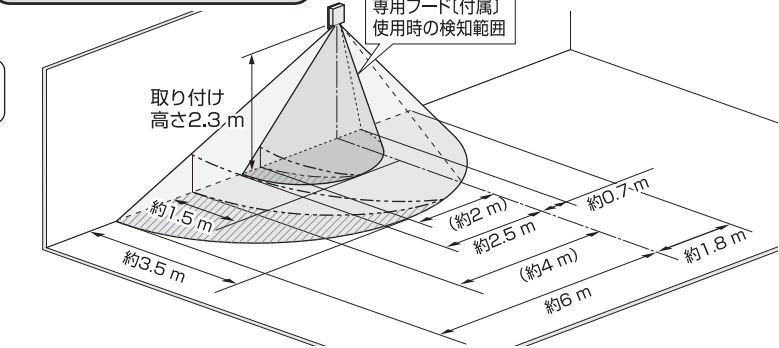
70 cm

- センサに向かってまっすぐ近づいたとき、また、部の検知範囲に入ったとき、さらにセンサに近づかないと検知できない場合があります。
- 周囲の温度(気温など)変化によって、検知範囲が多少変化します。
- 夏場など気温と体温の差が小さいと、検知範囲が狭くなる場合があります。また、気温と体温の差が大きくなる冬場などは、検知範囲が広がる場合があります。
- 取り付け高さによって、検知範囲が異なります。

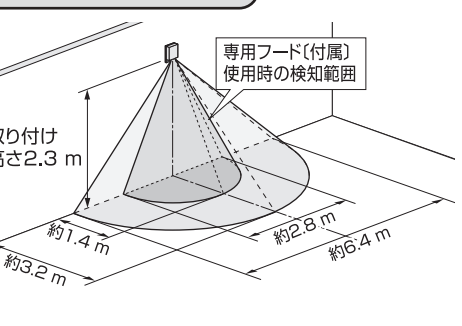
下記検知エリアよりも、さらに検知エリアを狭くしたい、また検知エリアを変えたい場合には、別売の「検知エリアカットレンズフード」をご利用ください。
※検知エリアの設定とレンズフードの取り付けは、施工店にご相談ください。

スポット用 / WTK9001 半円カット用 / WTK9002 両側カット用 / WTK9003

横方向へ15°傾けた場合



真下に向けた場合



取り付け面方向へ15°傾けた場合

